

第 40 回船橋市いきいき同窓会定期総会議事録

2023 年 4 月 13 日 (木) 13:00~15:23

於：宮本公民館 講堂

総合司会：伊藤民夫

1. 開会の辞 井上副会長
2. 会長挨拶 石川会長

本日は会員の皆様には総会へご参集有難うございます。また日頃から同窓会活動に対し船橋市からのご支援に感謝申し上げます。3 年間にわたるコロナ禍の影響は大きく各行事の中止が続く中、会員数の減少に歯止めが出来ていない状態が続いています。この 1 年は規模の縮小、見直しを行い活動が再開されるようになりました。今後の課題として同窓会と市民大学学生さんとの交流、同窓会活動の見直しを行いつつ、各行事や活動を展開していきたいと思っております。2022 対策として同窓会の改革をして来ましたが、今年度は仕上げの年となります。会費改定（協力会員も一般会員とし会費を一律 1200 円とした）、組織の統合（各部の再編成）等の主旨をご理解いただいて仲間作り、健康増進に見合った企画・行事をやっていきたいと思っておりますので皆様のご協力を宜しくお願い致します。

3. 来賓紹介 総合司会 伊藤

松戸徹船橋市長、松本淳教育長、渡辺賢次市議会議員、大竹陽一郎健康福祉局局長、滝口達哉高齢者福祉部部長、三澤史子生涯学習部部長、田中寛子高齢者福祉課課長、藤井好実社会教育課課長、大橋創一朗社会教育課主査市民大学校

4. 来賓祝辞

松戸市長

第 40 回いきいき同窓会定期総会おめでとうございます。同窓会会員の方々には親睦を図りながら「船橋をきれいにする日」等で協力もいただいています。

感心したのはいきいき同窓会のホームページの出来の良さ、分かり易く、写真の撮り方も素晴らしく。作品展のページに私の動画が出ていました。自分たちが必要なものを一つ一つ捉えながら活動を続けられている事、力強く思っています。コロナの時期は人と人との繋がりが長い事持てなかったが、今後は人と人との繋がりをどう再構築して行くかが大きなテーマになります。船橋市は 64 万 5 千人超える人がある (ex 鳥取県は 54 万人) ,だからこそ挨拶が出来るような関係を作っていくのが重要、皆様の繋がりを一層深めて欲しい。65 歳以上の方のコロナ予防接種に関してですが、4 月下旬に接種券 (6 回目) が届けられます。

8 日の県議会議員選挙の投票率 0.7 ポイント上がったものの以前は 6 割ありました。再来週 23 日 (日) の市議会議員選挙で市民の代表を選んでもらうのが大きな

力になります。最後にいきいき同窓会がますます発展され、皆様が生き生きと元気に活躍されるのをご祈念致します。

松本淳教育長

船橋市は生涯学習社会の推進が大きなテーマとなっています。皆様には仲間、地域活動等でご尽力頂いているのが大きな力になっている。生涯学習の指針となる「第3次船橋生涯学習基本構想計画」を令和4年3月に作成。皆様が自己実現、充実した生きがいを見つけて行って、生涯学習社会で活躍して行っていただきたい。もう一つ地域にある学校を是非ご支援いただき、子供たちを良い形で育てて行きたい。明日校長会議があるので校長にしっかり伝えておきたいと思えます。いきいき同窓会がさらに発展し皆様がいつまでも地域活動される事をお祈りいたします。

渡辺賢次市議会議長

スポーツ健康大学卒の10期生で、今でも地域から案内を頂いている。皆様は色々な事業を通して地域のため活躍されて来ました。コロナ禍で町会・自治会、地区連、PTA等の事業が継承されていません。町会においては高齢化で役員のなり手がいない、集まりが出来ていないなどで地域住民の近況さえ分からない状況だった。この1年は「絆の再生」と言う事で事業に取り組んで欲しい。議長の役割として《皆様に是非市議会選挙の投票に行ってください》をお伝えするのも仕事と考え本日は出席させていただきました。

(来賓者退場)

5. 議長・副議長選出 総合司会 伊藤

司会者より 本日の総会出席者人数 92 名で会則第 15 条の 4 で本総会は成立しています。なお会則第 16 条の 2 により会議の議決は出席会員の過半数の同意（拍手）をもって成立します。

本会議の議長に齊藤正和（市大 16 期陶芸学科 I）副議長に小林貞子（市大 14 期教養学科 I）を任命、承認された。

6.書記任命 齊藤議長

議長により書記に森榮康（市大 13 期陶芸学科 II）を任命、承認された。

7. 議事

(1) 第 1 号議案 2022 年度事業報告（井上総務部長説明）

総会資料参照

質疑応答なし 採決 拍手多数で承認。

(2) 第2号議案 2022年度決算報告及び会計監査報告(高橋会計部長説明)

総会資料参照

※会計監査報告(山田彰監事他2名) 適正に処理。

質疑応答なし 採決 拍手多数で承認。

(3) 第3号議案 2023年度事業計画(案)について(井上総務部長説明)

総会資料参照

質疑: 4期健康、菅・健康マージャン同好会を新たに作ったので事業計画に親善健康マージャン大会もいれたらどうか?

応答: (井上総務部長)・貴重なご意見。同好会員現在30名で大会をどのような形で運営するのか前向き検討、同好会にも相談する。

採決 拍手多数で承認。(案)削除

(4) 第4号議案 2023年度収支予算(案)(高橋会計部長説明)

総会資料参照

・会員目標750名、旧一般会員420名、旧協力会員210名、再加入会員20名、新入会員(19期生)100名、現状660名で後90名目標。

議案以外の提案: 4期健康、菅・今回総会出席者が少ない、宮本公民館は交通の便が悪く、坂道もあり高齢者が来場するには負担なのでアクセスの良い「きららホール」とか「中央公民館」で出来ないか?

応答: (井上総務部長)・通常公民館は3か月前に予約だが早期予約の制度があり「きららホール」「中央公民館」が取れるか高齢福祉課と相談してみる。

質疑: 8期教養II、小関・会費200円上がった。旧協力会員は700円アップした。どの程度の上がり方を考えているのか? 又会報を年3回発行しているが予算の関係で2回とするのか、情報発信のため3回にするのかその辺の意見をお聞きしたい。

応答①: (高橋会計部長)・上げ幅について1000円、1200円、1500円の会費のシミュレーションをした、1000円では赤字、いきなり1500円の値上げでは如何なものかという意見があり1200円に落ち着いた。700円アップで旧協力会員が減る事は想定している。

応答②: (長澤会報部長)・今年から会報部とホームページグループを合わせ広報部の名称にした。同窓会の活動を多くの方にお伝えしたく一緒にした。会報は最初から誰でも出来るものでなく一緒に勉強しながら作って行く事もあり(メンバーが少なく大変だが)2回では少なく3回とした。もう少しホームページを見て下さる人数が増えれば会報発行の回数も減らせる、そうなれば予算も減らせる。(ホームページはマンパワーのみ必要で予算が掛からない。)

※総会后ホームページの見方、登録の仕方等紹介したい。

採決 拍手多数で承認。 (案) 削除

(5) 第5号議案 会則改正について(井上総務部長説明)

総会資料参照

質疑: 9期一般教養I、新倉・・・会員名簿の作成は広報部でなく総務部では？
同窓会ガイドブックの発行を同好会推進部が作るとなっているが、単に同好会の案内になってしまい、同窓会の方向性が見られないのでは？

応答①: (井上総務部長)・・・会員名簿の作成は従来からどこがやるか議論して来た、今後も検討して行く。

応答②: (井上総務部長)・・・ガイドブックに関しては同窓会が半分、同好会の中身が半分。同窓会の柱として同好会を中心にして進めて行こうとしている。

応答③: (石川会長)・・・同窓会ガイドブックは現役生を対象にしたものである。

質疑: 4期健康、菅・・・以前総会の時に会報の配り方を検討する事になっていたが如何？クラスの理事の負担を減らすのには？

応答①: (長澤会報部長)・・・個人会員への郵送も小人数で対応しており、負担が掛かっている。地域の拠点を作って配ると言う方法も考えたがコロナの状況で見直しまで至っていない。ホームページから会報を見られる様にしたのが一つの対応と考えている。暫く検討させて戴く。

応答②補足説明・・・(石川会長)・・・理事の在り方議論している。今まではクラス代表だったが、クラス会が減ってクラス代表ばかりではなくなった。地域の代表だったり、会長から任命される「特認理事」制度で理事になっていただいている。個人会員に郵送する費用の件と理事の在り方の議論を進め理事の機能を何処までするかを考えて行きたい。質問の答えになっていないがホームページから会報見られる人、見られないから会報は必要と言う人もいる、実情を見ながら検討して行く。

議案以外の提案: 12期教養II、長谷川・・・宮本公民館に自動販売機がなく水が買えなくてお薬が飲めなかった、高齢者は困る。(中央公民館は自販機ある)

応答: 斎藤議長・・・ここでは解決出来ないが、意見として受ける。

採決 拍手多数で承認。

(6) 第6号議案 新顧問及び新理事の報告(井上総務部長)

総会資料参照

新顧問 丸笠三千男(市大11期健康学科I)4/1の理事会で承認済みの為
報告事項

新理事(旧評議員含め65名)No.61 誤字があり河合を河井へ訂正

・・・拍手にて承認。

その他お知らせ：(石川会長)・・・2月の理事会で米寿のお祝いをした村上八重子さんから感謝のお手紙を頂いたので紹介いたします。「いきいき同窓会は平成8年より令和5年まで27年間の長きに渡りお世話になりました。これからは5人目のひ孫の誕生を楽しみにボランティア等全て引退し老後を過ごしたいと思っています。」また封書とともにご厚志を頂戴しており、村上さんのお気持ちを次後の同窓会活動に役立つように受け取らせていただいた事をご報告させていただきます。

齊藤議長・・・これで総会の議案審議は全て終了、ご協力有難うございました。

以後は司会にお返しします。【議長団（議長・副議長・書記）解任】

閉会の辞・・・司会

以上（文中一部敬称略）

議事録担当・総務部・森